

事業実施主体等取組評価報告書(経営力の強化を目的とした推進事業)

(都道府県名:山口県)

政策目的	政策目標	市町村名 (または地区名)	事業実施主体名	取組名	計画策定時		事業実施後(目標年度)		目標達成状況 B/A	都道府県による点検 評価結果(所見)	国による評価
					成果目標(A)	事業内容(計画)	成果目標に対する 成果実績(B)	事業実績			
経営力の強化	担い手の育成・確保	山口県	山口県山口県農業会議	経営構造対策推進(県段階)	5地区の施設利用率の向上	指導助言体制の整備、指導推進会議の開催、評価活動等の支援、情報の収集及び提供、経営確立指導調査、経営構造対策等の点検評価等	5地区の施設の利用率が向上	指導助言体制の整備、指導推進会議の開催(6回)、評価活動等の支援(14回)、情報の収集及び提供、経営確立指導調査(20回)、経営構造対策等の点検評価(16回)等	100%	経営構造コンダクターの設置、評価活動等の支援により、望ましい農業構造の確立を目的として実施する整備事業の円滑かつ適正な実施及び事業効果の発現確保に努めた。	100%
経営力の強化	担い手の育成・確保	山口県	山口県担い手育成総合支援協議会	担い手総合支援	認定農業者年間確保88経営体	1 担い手育成支援 (1)担い手育成総合支援協議会活動 (2)経営改善・能力向上支援活動 (3)経営の法人化のための推進活動 (4)集落営農の組織化・法人化のための活動 (5)経営の多角化・高度化のための活動 (6)担い手交流のための活動 (7)担い手情報発信のための活動 2 地域貢献担い手確保・育成支援 (1)地域貢献担い手確保育成対策会議の開催、事業実施方針等の検討 (2)地区説明会の開催 (3)関係行政機関等との連絡調整	認定農業者年間確保27経営体	1 担い手育成支援 (1)担い手育成総合支援協議会活動(8回、延べ120名出席) (2)経営改善・能力向上支援活動 ア 認定志向者支援活動(35回、延べ323名出席) イ 認定農業者のフォローアップ活動(認定農業者への情報提供、情報誌の作成) ウ 経営改善・能力支援活動(54回、延べ755名出席) エ コンサルタント活動(インストラクター9名) オ 担い手経営診断・指導活動(5回、延べ23名出席) (3)経営の法人化のための推進活動 ア 農業経営法人化説明会の開催(3回、延べ99名出席) イ 農業法人設立相談・設立指導(相談件数65件、法人設立数10件) ウ 法人指導担当者育成研修会開催(5回、403名出席) (4)経営の多角化・高度化のための活動 ア 経営多角化・高度化推進検討会開催(1回、20名出席) イ 市場調査情報収集活動(2回、延べ438名出席、先進経営体調査2回、10名) ウ 特産品等商品開発情報収集活動(20件) エ 商談会開催(1回、40名出席) オ 経営多角化・高度化シンポジウムへの参加(5名) (6)担い手交流のための活動 ア 担い手交流会開催(2回、延べ40名出席) イ 全国担い手交流会への参加(2名) ウ 担い手優良活動事例の調査・報告活動(1回) エ 全国優良活動発表会への参加(4名) (7)担い手情報発信のための活動 ア 担い手経営情報調査・分析活動(対象人数889人)	31%	県協議会による認定農業者等の経営改善支援や集落営農の法人化支援等を行ったが、育成目標を達成できなかったため、今後は、各地域担い手育成総合支援協議会との連携を強化し、地域段階の取り組みを確実に実施するよう誘導して、総合的な担い手の育成に取り組む。 また、認定農業者候補者のリストアップ等により活動対象を絞り込み、認定農業者の確保を重点的に取り組む。	31%
経営力の強化	担い手の育成・確保	山口県	山口県	担い手総合支援	1 県協議会の指導及び監督並びに当該協議会が行う各種支援の円滑な遂行の連絡調整 (1)県域の事業説明会実施 (2)地域協議会指導 (3)中国四国ブロック連絡会への出席 (4)担当者会議への出席	1 県協議会の指導及び監督並びに当該協議会が行う各種支援の円滑な遂行の連絡調整(延べ115回)	1 県協議会の指導及び監督並びに当該協議会が行う各種支援の円滑な遂行の連絡調整(延べ115回)	1 県協議会の指導、調整等による推進活動を行ったが、育成目標を達成できなかったため、今後は、各地域担い手育成総合支援協議会との連携を強化し、地域段階の取り組みを確実に実施するよう誘導して、総合的な担い手の育成に取り組む。			

事業実施主体等取組評価報告書(経営力の強化を目的とした推進事業)

(都道府県名:山口県)

政策目的	政策目標	市町村名 (または地区名)	事業実施主体名	取組名	計画策定時		事業実施後(目標年度)		目標達成状況 B/A	都道府県による点検 評価結果(所見)	国による評価
					成果目標(A)	事業内容(計画)	成果目標に対する 成果実績(B)	事業実績			
経営力の強化	担い手の育成・確保	下関市	下関市担い手育成総合支援協議会	担い手総合支援	認定農業者年間確保6経営体	1 アクションプログラムの作成 2 アクションプログラムの推進	認定農業者年間確保6経営体	1 担い手育成総合支援協議会活動(2回、36名) 2 経営改善・能力向上支援活動 ア 認定農業者のフォローアップ活動(2回) イ 経営改善能力支援活動 (7) 集落営農等地域リーダー研修会開催(1回、約200名) (1) 農業経営指導者養成研修会開催(1回、2名) 3 集落営農の組織化・法人化のための活動 ア 地区座談会開催(27回)	100%	市協議会の設立後、協議会の体制強化のための活動、認定農業者のフォローアップ活動、経営改善支援活動等を行った結果、目標が達成できた。	100%
経営力の強化	担い手の育成・確保	下関市	下関市	担い手総合支援		地域協議会の指導及び監督並びに当該協議会が行う各種支援の円滑な遂行の連絡調整		1 国施策説明会への出席(4回) 2 設立総会・臨時総会の開催(2回) 3 作業部会の開催(5回) 4 支部会開催(各支部1~5回)		市協議会の設立、アクションプログラムの策定、実践等について、連絡調整等により、協議会活動の支援を行った結果、目標を達成できた。	
経営力の強化	担い手の育成・確保	防府市	防府市地域担い手育成総合支援協議会	担い手総合支援	認定農業者年間確保2経営体	1 アクションプログラムの作成 2 アクションプログラムの推進	認定農業者年間確保2経営体	1 担い手育成総合支援協議会活動(総会等4回、延べ24名) 2 経営改善・能力向上支援活動 ア 認定志向者支援活動(1回、45名) イ 認定農業者のフォローアップ活動(法人化支援2経営体) ウ 経営改善・能力支援活動(集落営農等地域リーダー研修会7回、延べ83名)	300%	市協議会の設立後、協議会の体制強化のための活動、認定農業者のフォローアップ活動、経営改善支援活動等を行った結果、目標が達成できた。	300%
経営力の強化	担い手の育成・確保	柳井市	柳井市担い手育成総合支援協議会	担い手総合支援	認定農業者年間確保2経営体	1 アクションプログラムの作成 2 アクションプログラムの推進	認定農業者年間確保2経営体	1 担い手育成総合支援協議会活動(総会幹事会9回、推進大会1回、先進地視察1回、意見交換会1回) 2 経営改善・能力向上支援活動 ア 認定農業者のフォローアップ活動(1回) 3 集落営農の組織化・法人化のための活動 ア 集落営農組織化推進会議開催(20回、延べ約460名)	100%	市協議会の設立後、協議会の体制強化のための活動、認定農業者のフォローアップ活動等を行った結果、目標が達成できた。	100%
経営力の強化	担い手の育成・確保	周防大島町	周防大島地域担い手育成総合支援協議会	担い手総合支援	認定農業者年間確保2経営体	1 アクションプログラムの作成 2 アクションプログラムの推進	認定農業者年間確保2経営体	1 担い手育成総合支援協議会活動(協議会3回、29名、幹事会延べ56名) 2 経営改善・能力向上支援活動 ア 認定農業者のフォローアップ活動(認定農業者会議各支部の研修活動を開催、会員58名)	100%	町協議会の設立後、協議会の体制強化のための活動、認定農業者のフォローアップ活動等を行った結果、目標が達成できた。	100%
経営力の強化	担い手の育成・確保	山口県	山口県	新技術普及促進支援	-	1 革新的技術の導入等に対する総合支援 (1)循環型農業の育成支援 【県段階】検討会の開催	-	-	-	農林事務所農業部(普及指導センター)を中心に試験研究機関との連携のもと、循環型農業の推進、地域食材定着のための技術指導、県産技術の現地普及等をほげ	-

事業実施主体等取組評価報告書(経営力の強化を目的とした推進事業)

(都道府県名:山口県)

政策目的	政策目標	市町村名 (または地区名)	事業実施主体名	取組名	計画策定時		事業実施後(目標年度)		目標達成状況 B/A	都道府県による点検 評価結果(所見)	国による評価
					成果目標(A)	事業内容(計画)	成果目標に対する 成果実績(B)	事業実績			
					<p>【地域段階】 資源循環型地域農業の推進活動 1) 検討会の開催 2) 環境実態調査の実施(土壌分析) 指導準備調査の実施 先導的農法の展示ほ設置・運営 地域適応性生産販売マニュアルの作成 濃密な技術・経営指導</p>		<p>推進活動 1) 8地区で開催:計18回(666名) 2) 計:488点 企画調整:計46回 意向調査:計1742戸 カルテの整備:計209戸 講習会の開催:計58回 8カ所 検討会の開催:19回(150人) マニュアルの作成:計1113部 地域説明会の開催(16回) 指導回数:62回</p>				
				地域食材定着のための普及活動の実施	(2) 地域食材の普及支援 【県段階】検討会の開催	-	県域での推進に係る検討会:2回開催				
				地域農業活性化のための普及活動の実施	<p>【地域段階】 検討会の開催 輪作体系等の実証ほ設置 実証ほ等検討会 栽培講習、現地指導 個性を活かすための技術組立</p>		<p>5地区で実施:計11回(62名) 1カ所×7品目 計7カ所設置 11回実施(生産者等のべ300名対象) 対象7品目で実(農家数488戸) 加工・料理方法検討:1品目 栄養・機能性評価:2品目 貯蔵出荷技術組立:1品目 特性を活かした出荷形態検討:2品目</p>				
				地域農業活性化のための普及活動の実施	(3) 地域農業の改革支援 【県段階】	-	<p>現地指導活動:8地区で実施 普及指導活動に関する協議会等への出席:計5回</p>				
				県開発技術等の現地普及	<p>【地域段階】 地域農業改革の推進活動 地域農業改革システムの実証 確立 技術・経営指導のマニュアルの作成 濃密な技術・経営指導</p>		<p>推進に係る検討会の開催:計54回 提案書の作成:計339部 実証に係る検討会の開催:計26回 実証ほの設置:計31箇所設置 現地検討会の開催:計23回(生産者などのべ698名対象) 先進地調査の実施:8農林事務所で実施 マニュアル作成に係る検討会の開催:計28回 マニュアルの作成:計1546部 現地指導の実施:計140回 説明会の開催:計27回</p>				
				県開発技術等の現地普及	(4)高付加価値型農業技術等の導入促進 【県段階】	-	県域での推進に係る検討会:7回開催 現地指導の実施:8地区で実施				

事業実施主体等取組評価報告書(経営力の強化を目的とした推進事業)

(都道府県名:山口県)

政策目的	政策目標	市町村名 (または地区名)	事業実施主体名	取組名	計画策定時		事業実施後(目標年度)		目標達成状況 B/A	都道府県による点検 評価結果(所見)	国による評価
					成果目標(A)	事業内容(計画)	成果目標に対する 成果実績(B)	事業実績			
					認定農業者数 950人	【地域段階】 革新技術の実証・展示 現地指導の実施 ニーズ調査の実施 (5)革新的技術経営体支援 革新的技術の導入等に対する支援 のための担い手意向等調査、技 術・経営指導、指導用機材の整備 等の普及指導活動及び現地実証 活動	認定農業者数 889人	8地区で実施 10のモデル技術 計24箇所設置 現地指導 計167回 対象モデル技術で実施(調査戸数751戸)	94%	個別経営体や組織を対象として、 担い手の意向を踏まえた技術・経 営指導を行ったが、認定農業者の 育成目標数を達成できなかったた め、今後は、活動対象を個別経営 体にしぼり、認定農業者の育成を 重点的に取り組むこととする。	94%
					普及指導員の資 質向上のための 県研修実施	2 普及指導員等の資質向上のた めの取組	-	・新任者研修(栽培技術に関する研修) 対象8名、3回実施 ・機能強化研修等 15名 ・経営通信教育 5名 ・派遣研修 (地域マネージメント)1名 (家族経営協定の評価)1名 (流通販売戦略)1名	-	研修計画に基づき、若年普及指 導員を中心に知識、技術に関する 研修を実施、また、大学、民間企業 等への派遣研修も実施し、普及指 導員の資質向上に努めた。	-
					農業経営シミュ レーションシステ ムを構築	3 普及指導センターにおける情報 受発信の強化	-	・技術情報、現地事例情報等を電子化 ・農業経営シミュレーションシステムを構築(15技術体系登 録)	-	計画どおりシミュレーションシステ ムを構築。今後、担い手育成等の 普及活動に活用する。	-
経営力の強化	担い手への 農地利用集 積の促進	山口県	山口県農業 会議	優良農地確 保支援対策	担い手への農地 利用集積率0.2% 増加	企画検討会の開催 農地等情報活用促進システム 利活用検討会の開催	担い手への農地 利用集積率1.7% 増加	企画検討会の開催(9月) 農地等情報活用促進システム利活用検討会(農地地図情 報システム活用普及推進検討会)の開催(10月)	850%	認定農業者や集落営農組織の育 成または農地利用の再編・利用調 整活動により、担い手への農地利 用集積が着実に進んでいる。	850%
経営力の強化	担い手への 農地利用集 積の促進	周防大島町	周防大島町 農業委員会	優良農地確 保支援対策	担い手への農地 利用集積率0.2% 増加	農地地図情報システムの導入	担い手への農地 利用集積率0.2% 増加	農地地図情報システムを導入	100%	計画的な農地利用調整活動によ り、担い手への農地集積が着実に 進んでいる。	100%
経営力の強化	担い手への 農地利用集 積の促進	阿東町	阿東町農業 委員会	優良農地確 保支援対策	担い手への農地 利用集積率0.2% 増加	農地地図情報システム、台帳照合 出力システムの導入	担い手への農地 利用集積率0.2% 増加	農地地図情報システム、台帳照合出力システムを導入	100%	計画的な農地利用調整活動によ り、担い手への農地集積が着実に 進んでいる。	100%
経営力の強化	担い手への 農地利用集 積の促進	山口県	山口県農業 会議	優良農地確 保支援対策	担い手への農地 利用集積率0.2% 増加	農業委員・職員等研修会の開催 情報収集・提供活動 広域連携活動指導	担い手への農地 利用集積率1.7% 増加	農業委員・職員等研修会を開催 情報収集・提供活動を実施 広域連携活動指導を実施	850%	認定農業者や集落営農組織の育 成または農地利用の再編・利用調 整活動により、担い手への農地利 用集積が着実に進んでいる。	850%

事業実施主体等取組評価報告書(経営力の強化を目的とした推進事業)

(都道府県名:山口県)

政策目的	政策目標	市町村名 (または地区名)	事業実施主体名	取組名	計画策定時		事業実施後(目標年度)		目標達成状況 B/A	都道府県による点検 評価結果(所見)	国による評価
					成果目標(A)	事業内容(計画)	成果目標に対する 成果実績(B)	事業実績			
経営力の強化	担い手への農地利用集積の促進	山口県	山口県	優良農地確保支援対策等	担い手への農地利用集積率0.2%増加	各農林事務所農業部等による遊休農地解消に向けた技術・経営面からの支援活動	担い手への農地利用集積率1.7%増加	・9地区で検討会実施:計46回 ・農家等に対する農地利用、集落営農の推進等に関する調査:18回(のべ271名) ・各地区推進作物の栽培技術、経営指導:87回 ・各地区推進作物の展示ほの設置:22カ所 ・県域での推進可能品目の技術組立、栽培実証:4品目	850%	農林事務所農業部等において、機械化体系の導入を中心に普及活動を通じて作付け推進を行い、ほぼ事業計画どおりに実施。今後も引き続き、農地の有効活用のため、新規作物や技術の導入促進を図る。	850%
経営力の強化	担い手への農地利用集積の促進	山口県	山口県農業会議	都道府県農業会議改善推進支援	担い手への農地利用集積率0.2%増加	県農業会議が農地法等によりその所掌に属せられた事項を処理するために必要な会議員の会議出席旅費等を支援し業務の円滑な遂行を支援。	担い手への農地利用集積率1.7%増加	県農業会議が農地法等によりその所掌に属せられた事項を処理するために必要な会議員の会議出席旅費等を支援し業務の円滑な遂行を行った。	850%	認定農業者や集落営農組織の育成または農地利用の再編・利用調整活動により、担い手への農地利用集積が着実に進んでいる。	850%
経営力の強化	担い手への農地利用集積の促進	下関市	下関市農業委員会	認定農業者利用調整推進	農地利用集積面積10ha増加	1 農地集積調整地域内農地等現況調査の実施 2 利用調整活動(4回) 3 認定農業者からの申し出(1件)	農地利用集積面積10ha増加	1 農地集積調整地域内農地等現況調査(4回、図面作成1枚) 2 利用調整活動(申出1件、活動日数10日、利用権設定面積40a)	100%	計画的な農地利用調整活動により、担い手への農地集積が着実に進んでいる。	100%
経営力の強化	新規就農者の育成確保	山口市	山口市仁保土地改良区	体験活動の推進	農業・農村体験活動参加延べ人数30人	地域における農村環境を利用した水生動植物の観察等の環境学習や農業体験活動の実施	農業・農村体験活動参加延べ人数30人	稲作体験や水生動植物観察等を開催し、6回計30人が参加した。	100%	成果目標を達成。参加者の農業農村の持つ多面的機能や食育への理解の促進に寄与した。	100%
経営力の強化	新規就農者の育成確保	防府市	防府市防府土地改良区	体験活動の推進	農業・農村体験活動参加延べ人数100人	地域における農村環境を利用した水生動植物の観察等の環境学習や農業体験活動の実施	農業・農村体験活動参加延べ人数460人	佐波小学校との連携により、農業用施設の現地学習および稲作体験学習を開催し、4回計460人が参加した。	460%	成果目標を達成。参加者の農業農村の持つ多面的機能や食育への理解の促進に寄与した。	460%
経営力の強化	担い手の育成・確保	山口県	山口県	体験活動の推進	農業・農村体験活動参加延べ人数460人	農業体験学習の推進等を通じた、子供たちの農業・農村への理解促進	農業・農村体験活動参加延べ人数136人	・農業・農村体験学習推進会議の開催 ・農業体験学習の普及啓発活動の実施 ・農業体験学習円滑化のための体制整備 ・地域における農業体験学習活動の支援	30%	体験内容を充実させるため、農業・農村体験活動に参加する児童・生徒数をしぼり込んだことから目標の達成には至らなかったが、今後は、企業的経営を行う農業者や若い農業者への受入促進を図るなど、学習内容の充実・強化に取り組んでいく。	30%
経営力の強化		阿東町	阿東町	体験活動の推進	農業・農村体験活動参加延べ人数146人	子どもたちの農業体験学習や農業体験を通じた交流等の推進及び体験学習に必要な受入条件の整備	農業・農村体験活動参加延べ人数146人	・農業・農村体験学習推進会議の開催 ・農業体験学習活動への支援	100%	学校や農家等との連携により、子どもたちを対象とした農業体験学習の推進を図ることができた。	100%

事業実施主体等取組評価報告書(経営力の強化を目的とした推進事業)

(都道府県名:山口県)

政策目的	政策目標	市町村名 (または地区名)	事業実施主体名	取組名	計画策定時		事業実施後(目標年度)		目標達成状況 B/A	都道府県による点検 評価結果(所見)	国による評価
					成果目標(A)	事業内容(計画)	成果目標に対する 成果実績(B)	事業実績			
経営力の強化		山口県	山口県	新規就農の促進	新規就農青年確保数25人	就農・就業者の受入体制の整備、及び青年等の就農促進に関する方針の推進や就農希望者が作成する就農計画の認定、新規就農・就業者の確保・育成	新規就農青年確保数37人	県段階 ・就農計画の認定22人 ・就農支援塾の設置運営 ・農林事務所段階 ・就農促進会議への出席32回 ・就農受入・就農計画に関する調査36回 ・援農支援体制整備企画検討会議の開催5回 ・啓発活動(啓発資料385部作成) ・援農事前研修開催5回	148%	(財)やまぐち農林振興公社や地域と連携しつつ多様な人材の就農・就業に向けた支援を行った結果、就農者数が増加しており、新規就農青年の確保・育成につながった。	148%
経営力の強化		山口県	(財)やまぐち農林振興公社	新規就農の促進	・就農支援活動に係る企画会議の開催 ・就農・就業相談活動の実施 ・無料職業紹介の実施 ・就農関連情報等交換会議の開催 ・就農支援資金の貸付促進活動 ・現地就農アドバイザー・サポーターの設置 ・新規就農者研修用農業機械・施設のリース	・就農支援活動に係る企画会議の開催2回 ・就農・就業相談活動の実施(117人、資料4,200部作成) ・無料職業紹介の実施(就農アドバイザーの活動延べ440日) ・就農支援資金の貸付促進活動(延べ25日) ・現地就農アドバイザー・サポーターの設置(活動延べ162日) ・新規就農者研修用農業機械・施設のリース3台	関係機関・団体等との連携強化を図り、多様な人材のニーズに対応した的確な就農関連情報等の提供・発信や無料職業紹介活動等を行った結果、農外からの新規参入者を含めた幅広い農業後継者の確保・育成につながった。				
経営力の強化		山口県	農業会議	新規就農の促進	・無料職業紹介の実施 ・情報機材等の整備 ・就農相談活動の実施	・無料職業紹介の実施(活動延べ40日) ・情報機材等の整備(パソコン1台) ・就農相談活動の実施(活動延べ80日、資料150部作成)	就農希望者、関係機関・団体等への情報発信や農業法人就職希望者を対象とした無料職業紹介事業の実施により、新規就農青年を確保することができた。				
経営力の強化		山口市	山口市(旧徳地町)	新規就農の促進	・就農支援活動に係る企画会議の開催 ・就農相談活動の実施	・就農支援活動に係る企画会議の開催6回 ・就農相談活動の実施(延べ6日)	就農希望者の幅広い掘り起こしを実施するとともに、関係機関と連携して、農地の斡旋等の支援をすることにより就農希望者がスムーズに就農できる体制を整備でき、新たな研修生の確保につながった。				
経営力の強化		周防大島町	山口大島農業協同組合	新規就農の促進	・アグリカレッジ(地域営農塾)運営会議の開催 ・アグリカレッジ(地域営農塾)の開催	・アグリカレッジ(地域営農塾)運営会議の開催2回 ・アグリカレッジ(地域営農塾)の開催10回 ・広告・宣伝活動の実施(1回)	地域の実情に応じた実践研修を実施し、定年帰農者等の多様な人材を産地の担い手に育成できた。				

事業実施主体等取組評価報告書(経営力の強化を目的とした推進事業)

(都道府県名:山口県)

政策目的	政策目標	市町村名 (または地区名)	事業実施主体名	取組名	計画策定時		事業実施後(目標年度)		目標達成状況 B/A	都道府県による点検 評価結果(所見)	国による評価
					成果目標(A)	事業内容(計画)	成果目標に対する 成果実績(B)	事業実績			
経営力の強化	農山漁村における男女共同参画社会の確立		山口県	農業・農村男女共同参画チャレンジ総合推進	女性の認定農業者の育成 6名	1女性の社会参画の促進 (1)女性の参画目標の設定 男女共同参画推進検討会の開催 (2)研修等啓発活動の実施 男女共同参画学習会の開催 農山漁村女性の日啓発活動実行委員会の開催 農山漁村女性の日記念行事の開催 (3)男女共同参画アドバイザーの認定 (4)その他 全国及びブロック検討会への派遣 2女性の経営参画の促進 (1)農業経営、技術、起業等に資する研修 能力向上講座の開設 ワークショップの開催 起業活動高度化セミナーの開催 起業活動ステップアップセミナーの開催 (2)経営参画に関する会議及び検討会 地区担い手育成協議会の開催 起業リーダー育成検討会の開催 起業活動推進検討会の開催 (3)ネットワーク化促進のための交流会の実施 交流会の開催 異業種起業交流会の開催 3女性が活動しやすい環境づくりの推進 (1)母性保護、子育て等の研修 能力向上講座の開設 (2)実態調査の実施 (3)環境づくりを進めるための会議及び検討会等 地区担い手育成協議会の開催 ワークショップの開催	女性の認定農業者の育成 5名	男女共同参画推進検討会の開催(県域1回、第2次「山口県農山漁村女性に関する中長期ビジョン」の策定) 男女共同参画学習会の開催(8箇所15回) 農山漁村女性の日啓発活動実行委員会の開催(8箇所21回) 農山漁村女性の日記念行事の開催(8箇所8回) 男女共同参画アドバイザーの認定(43人) 全国及びブロック検討会への派遣(4人) 能力向上講座の開設(7箇所計28回) ワークショップの開催(7箇所計13回) 起業活動高度化セミナーの開催(県域2回) 起業活動ステップアップセミナーの開催(8箇所計36回) 地区担い手育成協議会の開催(8箇所) 起業リーダー育成検討会の開催(県域2回) 起業活動推進検討会の開催(8箇所12回) 交流会の開催(11回) 異業種起業交流会の開催(県域1回) 能力向上講座の開設(1箇所9回) 実態調査の実施(2箇所) 担い手育成協議会の開催(1箇所2回) ワークショップの開催(1箇所6回)	83%	家族経営協定締結による共同申請を啓発したが、推進体制が整っておらず達成率83%にとどまった。本県は、第2次山口県農山漁村女性に関する中長期ビジョン及び農山漁村男女のパートナーシップ指標において、女性の認定農業者の育成を掲げており、今後は一次産業に携わる女性団体と協力し、啓発・育成していく。	83%

事業実施主体等取組評価報告書(経営力の強化を目的とした推進事業)

(都道府県名:山口県)

政策目的	政策目標	市町村名 (または地区名)	事業実施主体名	取組名	計画策定時		事業実施後(目標年度)		目標達成状況 B/A	都道府県による点検 評価結果(所見)	国による評価
					成果目標(A)	事業内容(計画)	成果目標に対する 成果実績(B)	事業実績			
経営力の強化	高齢農業者の能力の活用の推進		山口県	シニア能力活用促進	高齢者活動グループ数 5グループ グループの構成員数 20人	1高齢者対策のための検討会議、普及啓発、研修 協働交流活動促進会議 協働交流活動実践者育成研修会 2高齢者能力活用のための調査、交流会等 協働交流活動に関する意識調査 むら・ひとがきらめく交流会 ルーラルガイド情報交換会 高齢者技術伝承実演 夏休みわくわく体験交流会 3高齢者が自ら行う活動に対する支援 (1)子供や消費者等との交流会活動 ルーラルエルカムセンターへの情報提供	高齢者活動グループ数 2グループ グループの構成員数 -507人	協働交流活動促進会議(県域1回、8箇所計10回) 協働交流活動実践者育成研修会(8箇所計17回) 協働交流活動に関する意識調査(8箇所) むら・ひとがきらめく交流会(8箇所計8回) ルーラルガイド情報交換会(県域1回) 高齢者技術伝承実演(県域8回) 夏休みわくわく体験交流会(1箇所計1回) ルーラルエルカムセンターへの情報提供(8箇所)	-1247%	高齢化が進み活動休止になった事例、高齢化のため運営を維持できなくなったグループがより大きなグループに吸収された事例が多く、事業実施による効果以上に高齢者活動グループ数が減少し、グループの構成員数も計画時よりマイナスに転じた。 当県では、農山漁村のくらしで培われた知恵や技をもつ高齢者を「ルーラルガイド」として認定・登録し、都市生活者との体験交流活動を推進しており、今後は「ルーラルガイド」を中心とした都市生活者の体験交流活動に関わる高齢者のグループ化を図っていく方針である。また、都市生活者の専門的な知恵・技を活用するための人材バンクを設立し、都市生活者と農山漁村の高齢者との相互支援体制づくりを図り、高齢者の活躍の場を拡大させることとしている。	-1247%
経営力の強化	高齢農業者の能力の活用の推進	岩国市	岩国市	シニア能力活用促進	高齢者活動グループ数 1グループ	1高齢者が自ら行う活動に対する支援 (1)子供や消費者等との交流会活動 地域の伝統文化の伝承及び食育の推進 (2)市民農園等における園芸指導活動等 園芸指導教室の開催	高齢者活動グループ数 1グループ	1高齢者が自ら行う活動に対する支援 (1)子供や消費者等との交流会活動 地域の伝統文化の伝承及び食育の推進 田植交流会(1回) 野菜コンテスト(1回) 稲刈り交流会(1回) 餅つき交流会(1回) わら細工指導(1回) (2)市民農園等における園芸指導活動等 園芸指導教室の開催 夏野菜植付け講習(1回) 秋冬野菜植付け講習(1回)	100%	二鹿営農組合の高齢者が中心となって、体験交流活動や市民への園芸指導を行い、高齢者活動グループとしての活動が活発化している。	100%

様式は「強い農業づくり交付金の事業評価の実施について」(平成17年10月3日付け17生産第3510号農林水産省大臣官房国際部長、農林水産省総合食料局長、農林水産省生産局長、農林水産省経営局長通知)別記様式1-(2)に準じる。

- (注) 1. 「都道府県による点検評価結果(所見)」には、都道府県としての事業実施主体ごとの目標達成状況に関する評価を記載するとともに、目標未達成の場合には今後の改善指導方策を記載する。
 2. 複数の項目を成果目標として掲げている場合、成果目標の達成率は、それぞれの項目の達成率の平均値とする。
 3. 成果目標として定性的なアウトカム目標を設定している事業実施主体については、「目標達成状況(B/A)」欄は「-」とする。